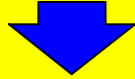


豊かな自然

- ・ 自然に恵まれた環境（海あり山あり）
- ・ 海も山もある
- ・ 優れた港を有する



- ・ 散策路づくり、いこいの場づくり
- ・ 観光資源として活用する
- ・ 家庭菜園とし首都圏から客を集める
- ・ 都心でもっとPR
- ・ 海・山を使って集客できるものを作る

事業者は都心で物産展を開催

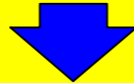
行政は物産展開催に助成する

NPO団体等は自然に触れるイベントを開催

行政と市民がチームを作りPR促進

市民意識が高い

- ・ 木更津の人は人情味がある
- ・ 市民が盛り上がっている
- ・ 教育環境はレベルが高く、PTA 活動も他市と比べて充実している



- ・ 市民活動に補助金を出して活発にする
- ・ 協働施策に導く（参加させる）
- ・ ボランティアをもっと募り、まちづくりに参加
- ・ 市民発表の場を多くする

行政は市民意識を高める支援をする

行政は教育プログラムに協働の体験を導入する

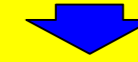
行政はまちづくりに参加できる市民を広く募る

高校生に積極的に参加してもらう

行政は市民にもっと説明する

安価な土地

- ・ 宅地が安価

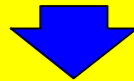


- ・ 定住地としてPRする
- ・ 不動産情報の一元的な発信

行政は木更津の土地をPRする

交通の利便性

- ・ 高速バス網が整備されつつある（充実 ing）
- ・ 高速バス網が充実してきた
- ・ 大都市にアクセスできる（東京・川崎・横浜 45～50Km）

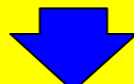


- ・ 道の駅を申請
- ・ 利用者と物産の販売

行政は国に道の駅の申請をする

計画あり

- ・ みなとを活かした都市計画が立てられている
- ・ マスタープランにより本市の将来ビジョンが明確になっている

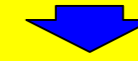


- ・ 決裁権に幅を持たせる
- ・ みなとをもっと美しく整備
- ・ 行動目標をつくり現場主義に徹する

行政はマスタープランの実現のためもっと市民・自治会に参加してもらう

文化がある

- ・ 歴史や文化がいっぱいある
- ・ 郷土芸能が継続している



- ・ 郷土芸能、フェスティバルを企画し地域を盛り上げる
- ・ 木更津の文化をもっと発信（寺・神社等歴史）
- ・ 歴史的文化を現代社会で活用
- ・ 外国人観光客に披露

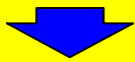
行政は文化の継承のため財政的支援をする

事業者は木更津の文化をPRするものを開拓する

行政は良い文化について情報提供の機会をつくる

医療の充実

- ・ 病院・診療所が多く、徒歩圏内で市街地が形成されている

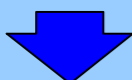


- ・ 安心・安全なまちづくりを徹底する
- ・ 自宅介護の補助（介護者）を多くする

行政は民間を支援する

魅力がない

- ・ 木更津の個性が活かされていない
- ・ 観光地の通過点
- ・ アクアラインで人が流出している



- ・ 自慢できるものを掘上げる(各地区毎に)
- ・ 港を活かしたプランを作る(ヨットハーバー、ポートなどの遊び)
- ・ 魅力のないまちをPR
- ・ 農作業体験ツアーをやる
- ・ 富岡地区は名所旧跡のロードマップを作成している

行政はPR活動を活発に行う

行政はみなとを親水性のあるものにする

実現性乏しい計画

- ・ マスタープランのフォローアップの期間が長すぎるような気がする→即効性
- ・ みなと木更津再生のアクションプランに市民のニーズが活かされているかが疑問
- ・ 富来田の都市計画は活かされていない
- ・ 金田地区の区画整理と市民メリットがよくみえない
- ・ ロジコム撤退、イオン対策等のフォロー策がみえない



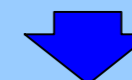
- ・ ゴール(目標)のハードルをもっと下げる
- ・ 職員意識の高揚
- ・ 民間力を有効に使う
- ・ 計画に行動テーマ(目標)をつくる

行政は市民の声を聞く場機会を多く作る

行政は官から民へ移行する仕組みを作る

環境対策の遅れ

- ・ まちに花が少ない
- ・ 公園の管理
- ・ ゴミの収集悪い、遅い



- ・ 公園等の整備、市民と一緒に、町内単位で行う
- ・ 住民参加の環境整備
- ・ 地域に整備をまかせる
- ・ 美しいまちづくりのため市条例をつくり推進
- ・ 地区でできるボランティア活動を行う

行政はNPO団体等へ財政的支援を行う

少子高齢化

- ・ 人口が少ない(126,500人)
- ・ 若者が地区から減っている
- ・ 2025年の福祉施策等のビジョンが見えない
- ・ 高齢化率が高い



- ・ 若い外国人に移住してもらう
- ・ 子育て支援を充実させる
- ・ 高齢者が住みやすいまちづくりをする
- ・ 若い世代の移住を勧める
- ・ VISA 特区を申請

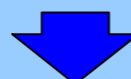
行政は支援する

中学生までの医療費を無料にする

行政は外国人が定住しやすい特区にするため国に働きかける

産業が弱い

- ・ 職場が少ない
- ・ 財政力が弱い
- ・ 一次産業が弱い



- ・ IT等のインフラ整備で起業環境を充実
- ・ アジアの貿易センター的な都市にする

事業者の協議会を作り市外県外から企業を参加させる

交通整備の遅れ

- ・ 潮干狩場へのアクセスが悪い
- ・ 駅前の交通
- ・ 道路整備が遅れている

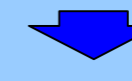


- ・ 人口を増やし、産業を誘致して税収を上げる

行政はアクアラインの割引拡大を国に要請する

救急体制悪い

- ・ 救急体制悪い

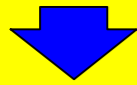


- ・ 実体にあった体制づくり
- ・ 陸海空自衛隊との連携

行政は国と協議する

交通アクセスのよさ

- ・バス（高速）がたくさん出ている
- ・交通アクセスが良い
- ・都心にもレジャーにも行きやすい
- ・国・県の出先がある
- ・みんな「木更津」という名前を知っている



- ・バスターミナルのにぎわい創造
- ・利便性を外（対岸）に発信する
- ・バスターミナル・路線バスの充実
- ・公共交通機関（網）の整備

バスターミナルの活用

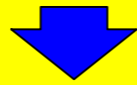
行政や事業者は特色ある施設を整備する

行政は住民のニーズに応じ木更津駅を中心とする交通網を整備する

行政は住民の要望に応じたバスターミナルを整備する

教育環境のよさ

- ・理想的な中型都市
- ・学園都市に最適
- ・生徒・学校が多い
- ・公民館活動が盛ん
- ・PTA 活動などの教育活動は県内的にみて優秀である



- ・子供達と大人の交流機会
- ・教育環境文化活動の推進
- ・地域史の再発掘、学習
- ・公教育（小・中）のレベルアップ、DNA 研究所・高専の利用
- ・袖ヶ浦に比べ図書整備は劣るが意識が高い
- ・図書館、博物館の再利用の見直し
- ・PTA を保護者はもっと応援する
- ・公民館の利用

小中高のレベルアップ

教職員の質の向上

市民のニーズ

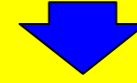
ボランティア先生を活用し公教育のレベルアップのため少人数学級を实践する

行政は施設の運営を市民に任せる

市民は施設の運営に積極的に関わる

観光資源が豊か

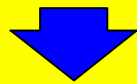
- ・お寺が多い
- ・中の島公園からの眺望



- ・市民農園の確保、貸出し整備（観光農園）
- ・みなと再生の早期実現
- ・ガット船の排除
- ・木更津タイプの観光創造
- ・潮干狩り、自然体験のデモを回数を重ねて行う
- ・お寺、歴史の場でのイベント企画
- ・木更津 PR をメディアにのせる
- ・木更津芸妓の活用
- ・都市部への市民営業強化
- ・寺の多さを利用して特色ある寺の行事 PR
- ・木更津の食文化の活用
- ・湾内美化の取り組み推進

市民性が良い

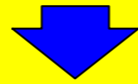
- ・外の人が増えている
- ・人がいい
- ・やさしい心
- ・ゆったりした時間



- ・交流の場の確保（市内外・対岸）

自然が豊か

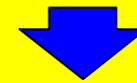
- ・空気がいい
- ・自然に恵まれている
- ・海・山・川
- ・開発されていない自然がある
- ・豊富な農産物がある
- ・農産物・魚介類が豊富



- ・森林セラピー施設の整備
- ・自然、農産物の豊かさを享受できる環境を整える

住みやすい街

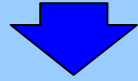
- ・災害が少ない
- ・不動産が安く手に入る
- ・都心に比べて家賃が安い
- ・ドクターヘリ



- ・アクセス、安全で定住化を図る
- ・首都圏へ1時間以内で行ける便利さを PR し定住促進

交通整備が悪い

- ・ 空地が多く道路補修が良くない
- ・ 路線バスが少ない（車がないと困る）
- ・ アクアライン高速 通過だけ
- ・ 接続道路が悪い



- ・ 路線（循環）バスを運行

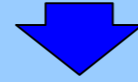
行政はバス事業者と調整する

バス事業者・NPO団体等はコミュニティバスを運行する

自家用車を利用する人はバス事業者へお金を出す

市民性？ 意識が低い

- ・ 人任せな人が多い
- ・ 人が見えない
- ・ 言葉が少ない
- ・ もてなしの心、ホスピタリティが足りない
- ・ 市民が目覚まさない
- ・ 市民の美化意識が良くない

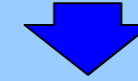


- ・ 社会教育、大人が子供に声をかけよう

若者に自主性を持たせる方策を考える

環境整備の遅れ

- ・ 環境の立ち遅れ
- ・ 港がきたない（見栄え）
- ・ 親水性の海岸があるのに市民は近づけない



- ・ 美化意識の啓発を図る

市民は環境税を負担する

NPO団体・事業者は美化活動を推進する

行政は仕組みを作る

中心市街地の衰退

- ・ 市街地が空洞化
- ・ 旧市街（特に西口）活気がない
- ・ 遊ぶところが少ない
- ・ 商業の衰退



- ・ 市街地を市民に開放（農産物、地元産品、音楽等）

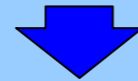
NPO団体等隔月でイベントを開催する

所有者はシャッターを開ける

市民が歩いて楽しいまちづくり

財政難！

- ・ 財政が良くない
- ・ 若者にツケがまわってくる
- ・ 予算がないと市職員は言い過ぎる



- ・ 歳入・歳出の見直し
- ・ 補助金のカット
- ・ 定員管理、人員削減
- ・ 不良財産を改善
- ・ 自衛隊の土地代（政府に交渉）
- ・ 行政 横のつながり、バランス
- ・ 市民は行政を当てにしない、自分の手で

市民・NOPは歳入歳出の勉強会を開催する

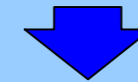
行政は市民税の使い道を市民が指定できる仕組みを作る

行政は補助金等に関する市民審査会を設置する

行政は職員の評価を市民が行う仕組みを作る

市政 大丈夫？

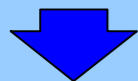
- ・ 市民の意見・ニーズを聞く手法がない
- ・ ものごとの決め方にバランスを欠いている
- ・ 市政にスピードが無い



- ・ 情報公開の徹底

福祉の遅れ

- ・ 障害者に優しいまちではない
- ・ 高齢者への配慮



- ・ 地域コミュニティで交流、ふれあいで見守りを図る
- ・ ボランティア活動の充実、意見交換の場を多く設ける
- ・ 子育て支援
- ・ 市民が手を貸す空気を作る

大規模施設ではなく小さな事業所を支援する

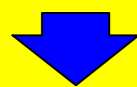
場所の提供

NPO団体はフリースペースを運営し啓発セミナー・イベントを開催する

行政は広報や人員を確保する

豊かな自然環境

- ・ 港・海・川がある
- ・ 木更津から見える富士山はとても綺麗
- ・ 東京湾（内湾）で唯一自然の干潟がある
- ・ 温暖な気候（生活費が安い）
- ・ 環境が良い（緑豊か）
- ・ 自然環境が良い

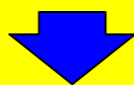


- ・ 河川、海など環境保全・浄化運動、市がバックアップする

ボランティアは木更津駅・金田BT周辺の清掃活動をする

みなとまち

- ・ 港がある（海に見える公園がある）
- ・ 中の島大橋（日本一の歩道橋）がある
- ・ 中の島大橋からの眺望はとても良い
- ・ 港を中心とした風景
- ・ 駅から港まで700~800mと非常に近い
- ・ 富士見通り（駅から港へつながる広い道路）がある
- ・ 木更津内港に新しく埋立て地が出来た

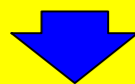


- ・ 内港埋立て地を森にする
- ・ 港周辺（西口）を環境重点地区にする（例：富士見通りを自動車通行止めにする）

バスターミナル等の活用

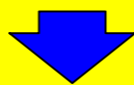
交通利便性

- ・ バス交通の便が良い（都心・羽田へ）
- ・ 都心に近い



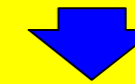
文教・医療施設が充実

- ・ 文教地区 大学・高校多い
- ・ 学校が多い
- ・ 医院が多い



歴史が古い

- ・ 歴史がある
- ・ 駅周辺に寺・神社が多い



- ・ 地価・家賃が安い

- ・ レジャー施設（ゴルフ・釣り・ヨット）が多い

- ・ （木更津という）名前が有名である

- ・ （まちづくり）条例制定に向けて動いた



港の環境

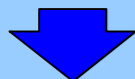
- ・ 港をきれいに プロムナード化
- ・ 海があるのに釣り場が少ない
- ・ 西口にトイレが少ないし綺麗ではない



- ・ 富士見通りへたくさんのベンチを設置 高齢者に優しく
- ・ 港周辺を整備し、みなとまち木更津を PR
- ・ 港の周辺の公園化
- ・ 港近在におしゃれな SHOP を誘致する
- ・ 親水公園等市民が集まりやすい場所に
- ・ 港の近くに観光ポイントを作る

公共施設の未整備・老朽化

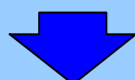
- ・ 図書館が古くなってきている、かつ少ない
- ・ 公民館、図書館がもっと整備されると良い



- ・ 現在の施設の改善・耐震化
- ・ 木更津駅周辺の整備（保育所・駐車場、アインビル等）
- ・ 文化施設の充実（図書館・映画館・文化ホール）

市民は施設整備の計画に参加する

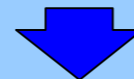
行政は施設整備し、住民に維持保全を委託する



- ・ 下水道整備率が低い
- ・ 下水道本管への接続を君津や袖ヶ浦のように半強制的に 地区別に順番にやっていく

高速バスターミナルの未整備

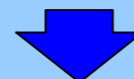
- ・ 駅前の高速バス停の整備が遅れている（バスターミナル等）
- ・ 木更津の交通利便の PR 不足
- ・ 木更津金田バスターミナルのソフト面



- ・ アクアラインバスの定期割引
- ・ 駅前駐車場の低廉化
- ・ 高速バス停の整備
- ・ 金田 BT に売店、トイレ等の整備
- ・ 木更津金田 BT の整備・拡充（待合室・トイレ・売店・駐車場・保育所等）

PR不足

- ・ 公私立保育園、幼稚園を整備し働きながらの子育てがしやすい様に
- ・ 雇用促進対策が弱い
- ・ 先行投資が生かされていない



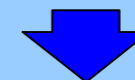
- ・ 対岸に積極的に PR
- ・ 地価が安く居住地を求め易いことを PR
- ・ 公立市立保育園を整備し、若い人が子育てをしながら働ける様に

行政、企業、市民はHP等で市をPRする

- ・ かずさアカデミアパーク等への企業誘致
- ・ 公民館活動に職業能力アップを
- ・ 農業・商業への雇用・振興支援
- ・ 地域福祉資源の充実を
- ・ 観光スポットが点である。線で結んで滞在できる観光地に
- ・ 高齢化にともなう福祉の対応。高齢者ホーム等の整備

中心市街地の衰退

- ・ 西口富士見通りと東口あけぼの通りが真っ直ぐでない
- ・ 西・東を通じる道路の整備 鉄道の高架（下を車・人が通るように）
- ・ 商店街のドーナツ化 大型店が周辺に多く中心がさびれている
- ・ 駅を中心とした商店をもっと活性化
- ・ 駅周辺のお店が少ない
- ・ おしゃれなお店が少ない（若者が好むような）



- ・ 良くないイメージの出来てしまった西口を港口に呼称変更
- ・ 内港に目玉となるものを作る
- ・ 駅・ターミナル周辺の商店街の立てなおし 開業支援・誘致
- ・ 若者向けの SHOP 開業支援
- ・ 中心市街地のコンセプトを明確に（色・花・テーマ・スローガン）
- ・ アクアラインから西口 国道16号から西口のアクセス整備
- ・ 西口東口をつなげる
- ・ 東西を通じる道路整備
- ・ 巢鴨と山下町をくっつけた様な町に

- ・ 世界を意識した観光施策
- ・ 久留里線の PR 海と山をつなぐ

- ・ 都心居住地受入れ強化支援と PR
- ・ PR 策。口コミ、ネット、マスコミ、行政、ボランティア
- ・ 開発土地 付加価値をつける（医療・福祉との連携、家庭菜園、ゴルフ場等）
- ・ 財政の健全化 市民税、固定資産税の増収策
- ・ 市民の職業能力アップへの支援

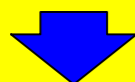
事業者がまとめて振興策を考える

行政、市民は地区別又は分野別に人材を育成する

木更津市の現状（良いところ）

コミュニティが活発

- ・ 自治会活動が活発
- ・ 各中学校区に公民館が設置され生涯学習が効果的に行われている
- ・ 公民館の集いや生涯学習フェスティバルの開催など、生涯学習が活発である
- ・ 健康体操など公民館で行われ積極的介護予防にもなる
- ・ 住民会議、市民会議等で青少年育成活動に積極的である
- ・ 公民館関係の活動が活発である



- ・ 公民館活動が活発なのは市の無料化、専門職員の配置があるからと思う。市民の生涯学習のいっそうの発展のため上記の原則を維持して欲しい
- ・ 自治会活動を大々的に呼びかけて 広報の充実

市民は積極的に輪を広げ参加する

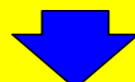
行政は社会教育の場を作る

行政は市民の要望を踏まえ長期的プランを作成する

自治会は催事等を企画する

自然が豊か

- ・ 木更津市は風光明媚で川あり海ありで観光地としてよいのでは
- ・ 港がある
- ・ 丘がある

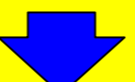


- ・ 緑化運動をする。各学校に呼びかけ植樹を行う
- ・ 草木に優しい環境を保つ努力をする
- ・ 整備・保護の継続
- ・ 豊かな自然の活用、散策コース・花のある丘を市民の手で

行政は教育の場で緑化運動を行う

福祉活動が活発

- ・ 福祉のNPO法人（井戸端げんき、チャレンジセンター等）が出てきたことで障害を抱えた方が意見を言える場、居場所が増えた
- ・ 福祉に関連するイベント（タウンミーティング等）が多い
- ・ 福祉に関連するNPO法人が多い



- ・ 地域の福祉活動について地域住民や行政の方でも盛んに呼びかけを行う
- ・ 近隣地域での高齢者、一人暮らしの方のネットワークづくりができると、いっそう効果があると思う

行政はタウンミーティング等で地域の意識を高める

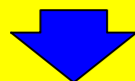
市民はネットワーク作りを行う

行政は広報できれいな町並み等を紹介する

行政は資源を維持するため財政的支援をする

環境（街並み）が良い

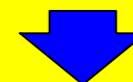
- ・ 地域に街路樹が美しい並木を形成し、良い環境である。市に長期的な展望があるのは（育成）うれしい
- ・ 高層建築少ない（見渡しが良い）
- ・ 大都市にアクセスできる（東京・川崎・横浜45~50Km）



- ・ 美しい街路樹はひとにやさしい街づくりに大切 市の長期的展望+市民参加も考えていくと良いと思う

交通が便利

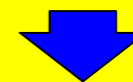
- ・ アクアラインの開通で交通便が良くなった
- ・ アクアラインが出来て対岸との距離が近くなり交通の便が大変良くなった
- ・ 都心への移動交通が容易で便利



- ・ JR 内房線の停車駅を君津以降を走る電車の本数を増やす
- ・ アクアラインの料金を安くして欲しい
- ・ 木更津駅東口・西口のバスターミナルが狭い 広くなればもっと良い
- ・ アクアラインが出来て大変交通の便が良くなったが、出来れば鉄道が引ければ最高に良くなる
- ・ 対岸への一方通行だけでなく木更津への集客を考える

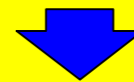
公共施設が整備されている

- ・ 木更津市は四市の中で一番インフラが整備されている
- ・ 市立博物館金のすず誕生、町の顔ができてよるこぼしい



行政の対応が良い

- ・ 出水、倒木、水漏れ、下水管破損など市の対応は迅速である
- ・ プライバシーがよく保護されている



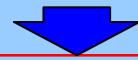
コミュニティ・ネットワークの不足

- ・ 高齢化が進み、自治会活動がこのままでは弱体化していく
- ・ 街づくり 行政と住民街づくりのギャップがある
- ・ プライバシーが守られるのは良いが、一人暮らしの高齢者の把握に苦勞する。ネットワークづくりが大切
- ・ 自治会活動での役員協力者が少ない
- ・ 子供会・敬老会の減少
- ・ 駅前が他人に優しくない
- ・ 小・中学校が閉鎖的
- ・ 子供も大人も優しい声かけがない

行政は積極的に参加を呼びかける

市民は隣近所の輪を広げる

行政は情報を提供する



- ・ あいさつ運動
- ・ 住民・となり近所の助け合い、ネットワーク作り
- ・ 65歳以上のボランティア参加の活性化
- ・ 班長ができないから自治会を抜けるという人を支える助け合いこそ自治会の基本

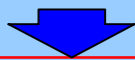
環境の悪化

- ・ 違法ビラ・看板が多い
- ・ コンビニ・自動販売機付近にポイ捨てゴミが多い
- ・ 緑が少ない
- ・ 緑化・ビラ・看板・広告
- ・ 違法ビラ・看板が多い

行政は美化・保護のため規制する

行政はパトロールを実施し、結果を公表する

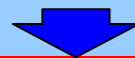
市民等は問題意識を共有する



- ・ 条例化・取締り
- ・ 美しいまちづくり（色・形・音・眺）
- ・ 植樹の整備

財政が豊かでない

- ・ 財政が豊かでない



- ・ 企業誘致
- ・ 市内で買物
- ・ 市会議員の定員、給与減対策

福祉（対策）情報の不足

- ・ 障害を抱えた方に対する行政、周囲の方からの対応が冷ややか。その為、周囲の目が気になり障害をオープンに出来ない。周囲の障害に対しての意識が薄い
- ・ 福祉サービスの情報に限らず、無料もしくは低額で提供してくれる場が少ない
- ・ 精神科を含む医療機関の情報（開院日、時間、科の情報だけでなく、病院の理念、特色等）が少ない
- ・ 子どもを対象としたヘルパーが少ない
- ・ ボランティアに関して整備、組織化されていない。ボランティアが少ないため利用できない
- ・ 病児保育の場が少ない
- ・ 防災等緊急時の対応や対策をわかりやすくPRして欲しい

行政は高齢者等にも解りやすい手段で情報を提供する

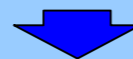


- ・ 子ども対象のヘルパー、施設の充実
- ・ 自治会・町内会の住民等の福祉事業への参画
- ・ 小・中学校の道徳を使ってボランティアを実施 理解を得る
- ・ 情報の開示
- ・ 隣近所・地域での高齢者のたまり場づくり
- ・ ボランティアの体制の整備、参加呼びかけ
- ・ 病児保育の場をつくる

資源が活用されていない

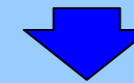
- ・ 木更津西口駅前の駐車場の活用方法が悪い
- ・ アクア木更津ビルについて日本総合企画だけにまかせずに、市ももっと力を入れる様に出来ないか
- ・ 市の土地が有効活用されていない様に思われる
- ・ 通りに名前がない
- ・ アカデミアパークのいっそうの活用、PR
- ・ 金のすずが開館した PR して多くの市民に見てもらいたい

事業者は市の名物を作る



駅前商店街がさびしい

- ・ 西口商店街はさびしい。再生法は
- ・ 駅周辺の店が潰れていく
- ・ 木更津市の中心がさびしい



- ・ 商店街の皆さんに出来るだけシャッターを下ろさない努力をしてもらう
- ・ 商店の前に一定時間駐車できる時間帯を設ける
- ・ 東京近郊にある様な人気店の出店
- ・ 駅前商店街に元気の出る音楽を流す
- ・ 駅前に飲食店・ファストフード店を
- ・ もっとタヌキを前面に出す
- ・ 駅前にゆかりのある音楽を流す

商店街の自立強化・支援

商店街が活性化のため自ら行動する

公共施設が整備されていない

- ・ 近くの消防署に救急車の配置がない
- ・ 建築設備の不十分（エレベータの普及、バリアフリー、車椅子専用のトイレ）
- ・ 道路などのバリアフリー化
- ・ 美術館・博物館・市民運動場がない



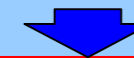
- ・ 駅前に24h託児所
- ・ 建物のバリアフリー化を強化

市は積極的に関係者と話し合う

行政と市民が共に考える

木更津の特色を活かしていない

- ・ 古くからの港町として、何とか港の活用方法はないか
- ・ 通過点に過ぎない



- ・ 企業のホームページ等を活用してPR

他の都市・地域との連携